

熊本市歯科医師会会誌

第 43 号



歯科医師の為の救急蘇生法
盛会!! 新春懇親パーティー

1983. 3

目 次

学術講演会、隣接医学シリーズそのⅡ……………	岩村泰行…………	2
昭和 5 8 年度熊本市歯科医師会新春懇親パーティー……………		7
昭和 5 7 年度性教育研究協議会……………	鈴木勝志…………	9
H B ウィルス (B 型肝炎) の感染予防……………	岡田知久…………	14
本日休診、私と磯釣り……………	関 剛一…………	15
勉強部屋……………	浜坂 浩…………	20
西日本デンタル 3 M リサーチグループ……………	元島博信…………	21
会員配置図……………		23
新樹会 5 8 年度第 1 回例会……………		24
同窓会だより……………	添島正和…………	25
会務報告……………		26
編集後記		

隣接医学シリーズそのⅢ

歯科医師の為の救急蘇生法

講 師 九州大学第2口腔外科教授

岡 増 一 郎 先生

日本赤十字社家庭看護教師

鶴 田 す み 子 先生

坂 田 知 栄 子 先生

日 時 昭和58年2月20日(日)

午前10時～午後3時30分

場 所 熊本県歯科医師会3Fホール

熊本市歯科医師会学術部ではかねて歯科診療には単なる口腔のみならず全身的な諸症状或いは状態を知って診療に当るべきであるとの観点から隣接医学シリーズ第3弾として今回は上記九州大学の岡 増一郎先生をお招きして御指導頂くことにいたしました。委員会を度々重ね、歯科医師はもとより衛生士助手スタッフ全員が知っておく必要があるところから衛生士会にも御協力願うことに致しました。

戻り寒の底冷えのする早朝9時半から3FホールはDr. 衛生士、助手の皆さんで一杯、ここでDr. は3Fホール、衛生士、助手の皆さんは3Fホール隣の教室へそれぞれ別れ10時半より講演が始まりました。

講演要旨

歯科治療のため局所または伝麻、全身麻酔や抗生物質、解熱鎮痛剤などが盛んに使用さ

れるようになってショックや失神などの事故も増加している。それに伴い歯科領域でも救急蘇生法の重要性が再認識されてきた。

歯科治療中に不幸にして死亡した例があるが下関で起った例、又スライドで「イギリスでの1959年～1966年の間に起った死亡例を示され(抜歯時44例その他が示されている)又日頃元気な86才の男性が数日前抜歯をしてその後、体の具合がおかしくなりその家族により、九大まで車で運び込まれ、病院



で検査を始めた先生、突然倒れ早速救急処置を行なったが死亡された。これは胸部X線所見から縦隔洞に空気が入りそのため心臓を圧迫したために起ったものと推定され、又なぜ縦隔洞に空気が入ったかは、下顎臼歯の抜歯の際「エア－」を吹きつけた時に入っただけではないかと推定されたがこの様な事態がどうして起ったかはわからない。不慮の事故が起った場合先ず次のA、B、C、D、のことからお話しましょう。

① AIRWAY (気道の確保)

「チェア」より患者を硬い床に移し肩部に枕又は毛布を丸めて当て頭部をうしろにそらせる、即ち普通の状態では舌根部が気道をふさいでいるのでこの様にすることで気道を確保することが出来る。この処置をやりながら聴心器を持って来らせる。これ等は直感で速みやかに落着いて適格な指示を与える。又日頃から近くの外科医と親しくしておき、「いざ」と云う時直ちにその外科医に連絡する。歯科ではEまでを確実にやっておく（内科医より外科医の方が気管切開等を必要とすることがあるのでその方が良い）

失神、脳貧血、患者が不快感を訴えたら歯科の処置を直ちに止め仰臥位をとり上記の処置を行う、「エァウェイ」はプラスチック、ナイロン製等あるがこれは口の周囲に密着しにくく空気がもれるので出来れば金属製の方が良い、口から口の方が確かである。O₂ 吸入は1分間に6ℓ程度行う。又気管に甲状軟骨の下方に点滴針（3cm）刺入することもある。

② BREATHING (人工呼吸)

先生御自身のご体験（ドイツ留学中に人工呼吸を受けその際肋骨骨折を起した。然し乍ら生か、死か、の境の際助けることが先で骨折等は後で治るので思い切ってやって貰いたいとユーモアたっぷりに話されました（実習の時実感として体験）

ショックの一般的徴候として

Five-P'Sと呼ばれる典型的5徴候

1) 蒼白、2) 虚脱、3) 冷汗

4) 脈拍不知不能 5) 呼吸不全

4) の脈拍不知不能 脈がおそいのは心配ないので煙草でも一服しながらゆっくり考えるが脈が早い場合はこれは油断出来ません直ちに一般医（外科医）に連絡された方がよい。

③ 人工呼吸と心臓マッサージ

心停止が疑われる場合は、口と口、と心臓マッサージを毎秒1回の早さで心臓マッサージ5回対人工呼吸1回の割合でこれを約1時間続けてやるべきである。可成りの力を要するので先生一人ではとても出来ません。数人の人が交替しながら続ける必要がありますので「スタッフ」全員がマスターしておかねばなりません。私（岡先生）は自衛隊の隊員を30人程集めて今やっている様にやってくれとお願いしてやったこともあると先生の体験。

④ D (薬剤)

アトロピンの静注、脈拍、血圧、呼吸数をはかる。60以下の脈拍があれば「アトロピン」1箇（0.5mg）静注する。静注に時間がかかる様であれば筋注でもよい。

心停止時の「アドレナミン（ボスミン）」

の投与法

1)点滴（静注よりも点滴の方がよい）

2)気管内チューブを通じて（チューブの先端の孔は一孔のものより先端周囲に多数の孔のあいたものの方がよい（一孔のものは潰出によって気管に炎症を起す危険がある）

3)心穿刺（胸骨下部左側）

又救急薬品 1 アンプルは大人 1 回分の量で
小児は $\frac{1}{2}$ 即ち半分、乳幼児は $\frac{1}{3}$ 量をやる。

何時の間にか時間のたつのも忘れ 12 時半に午前中の講演は終わりました。

午前中の講演が終わり直ちに中食の弁当を頼張り 1 時半からの実習にそなえて机、椅子を全員一致協力して「アッ」と云う間に片付けて次の実習の準備が出来ました。熊大、日赤、消防署等の御協力により蘇生実習マネキン「7」セットがホールに寝かされ、Dr 中心に衛生士、助手を混えて「7」班編成、午前中のやや緊張した硬いムードから一変して花やいだ雰囲気となりました。



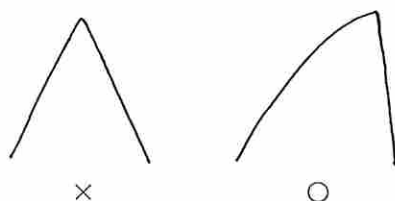
岡先生を囲んで一応の説明並びに「デモ」があり、各班別れてまず人工呼吸、（口↔口）と心臓マッサージの実習、（この場合マネキンを交替でやるのでアルコール綿花で消毒）マネキンの鼻をしっかりとつまみ（充分つまんでおかないと息がもれる）深呼吸してさて口づけ？大きな口を開いて患者（マネキン）の横から姿勢を低くして相手の口を充分覆うようにして「ガボリ」そして一気に「フー」と吹き込む、顔を真赤にして頬をふくらませてやっているがマネキンのサインランプがなかなかつかない。やっと何回かやっているうちにサインランプがつく、ヤレヤレ、ホッとする。こっちの肺がパンクしそうだ。（小児の場合は鼻を含んで覆うにする）。次いで心臓マッサージ、患者の腰部の横、又は馬乗りになり膝をついて上腕を伸ばし患者の胸骨下方（溝落の上方）に手の平を左右重ねて当て

「グー」と上体を前にかけて胸が凹むくらいおさえる（この時マネキンでは橙色のサインランプがつく、手の位置が悪いと赤ランプがついてやり直し）



人工呼吸と心臓マッサージ、二人一組になつてやる要領もかなり飲みこんできた様で、あちこちで「ついた、ついた」と歓声を上げている。岡先生も自ら各班を回られ御指導に当たられている。川崎会長、山室専務の顔もみえる。岡先生マネキンに股がり心臓マッサー

ジの圧迫のリズムをマネキンの胸に指で書かれていましたがこれは大事なことですから書いてみますと「グー」と上体を移して体重をかけ「パッ」と力を抜く即ちトントントンといった調子でなく「グー」「パッ」といった調子、図で書くと



心臓マッサージ5回に人工呼吸1回の割合で、心臓マッサージは毎秒1回の早さでやるこれを約1時間は続ける必要がある。

人工呼吸と心臓マッサージをペアでやる要領も3時過ぎには分って、「アついたついた」の歓声が上がっている。外の寒さに比べて室内では皆汗を流している。相手が「マネキン」しかも実習でやや気が楽でしたが、これが実際医院で起った場合、一沫の不安もあるものの今回の実習で自信をつけられた事と思います。頭のなかでは分っていても医院内ではなかなか「マネキン」を使ってやることも出来ません。午後3時半各自ホッとした顔でした皆さんほんとに御苦勞様でした。今回の実習で体得したことは医院内では勿論一般社会において起った場合でも医療人の立場で「ボランティア」精神にもとづき積極的に人命救助に参加すべきではないかと思ひます。皆さんの日頃の研鑽を切に御願ひします。終りに今回の講演並びに実習に御協力頂きました衛生士

会、中村先生、熊大その他の方々に厚く御礼を申し上げ、又各位の御努力に対し御礼申し上げます。この稿を結びます。

「災害は忘れた頃にやってくる」

「備えあれば憂いなし」

学術担当 岩村義行



研修会に参加して

歯科衛生士会 島田久枝

正直言って、教室で講議を受けるなんていうことからもう何年も遠ざかっていましたので、午前中いっぱい大丈夫かな？なんて思っていたのです。ところが、その時間の短かったこと。基礎的な知識から、蘇生の方法を実際にあったいろいろなケースを交えながらのお話。まだまだたくさんお伺いしたい気持ちでした。午後からの実習も、先生のおっしゃる様になかなかうまくはいきませんでした。が、何度もやらして戴くことができて、やっと感じがつかめた様です。

今まで事故などが起きるかもしれないなどとあまり考えた事もなく、その日その日仕事をしてきた様な気がしますが、これからは、

Drはじめスタッフみんなで一度話し合って、一人一人の役割を決め、すぐに対応できる様な訓練が必要ではないかな、と思いました。一分一秒が勝負なのですから。

仕事にかかわらず、自分が母になったとき、偶然事故に出会ったとき、何かお役に立てるかもしれない、という自信がちょっぴりですが湧いてきました。

この様な研修会に私達も参加させて戴き、歯科医師会の先生方に深く感謝致します。これから春に向って冬眠中の頭をさまし、もっとたくさん勉強していきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

盛会!! 新春懇親パーティ

厚生委員会

昭和58年度、熊本市歯科医師会新春懇親パーティは、2月5日(土) 午後6時 ニュースカイホテル “玉樹” に於いて、会員、御同伴、約200名の出席を得て、有吉厚生委員長の司会によって始められ、川崎熊本市歯科医師会会長、御来賓の宇治熊本県歯科医師会会長及び、4月の地方選出馬の熊本市医師

会の藤川、内野両先生の御挨拶の後、明治生れの気骨の響きを持った江藤重行(南部)先生の乾杯の音頭に出席者全員が溜飲が下がる思いで杯をあげ、祝宴となり、歌に、ゲームに、抽選に、懇親の花が咲き、あっという間の3時間でした。その様子を写真にてお届け致します。





昭和57年度性教育研究協議会に参加して

期 日 昭和58年 2 月15日(火)

会 場 熊本市役所 14階大ホール

主 催 熊本市学校保健会
熊本市教育委員会

学校歯科担当理事 鈴木 勝 志

目的 小学校及び中学校における性に関する問題について研究協議を行い、指導者の資質の向上と共に家庭の連携を保ち性教育の徹底を図る。

参加者 学校長(教頭) 保健主事 養護教諭 養護技師 学校関係教諭 P T A関係者 三師会。

以上の内容にて500余名の参加者をえてシンポジウムを中心に協議が行われた。最近中学生の暴力が連日のように新聞紙上を賑わせている昨今であるが、教育の場に於てのみならず我々の生活の中にも性教育の由由しき

問題が中学生、小学生の間に起っている事実を見ますとき私達大人はもっと真剣に次の世代を荷なう子供達の為に性という事も考えてやらねばいけないと思います。肉体と精神のバランスが極度にとれていない時代である中学生の精神衛生の後れをいかにノーマルな状態で導いてやるか 皆さん会員の中でも小、中学生の御子様を御持ちの方々も多いと思いますので以下事例報告も含めて参考になる協議会でのノートを参加した報告として御知らせします。

中学生における性教育

楠中学校校長 田 中 慶 博

1. は じ め に

現代の社会情勢の中で性に関する問題は教育上さけることのできない問題である。最近の子ども達の体位は著しく発達し、小学校の低学年から初潮を見る子もまれではない。性に関する解放的な情報の氾濫や、性を多面的にとらえる価値感の変動によって、生徒達の性意識や性行動が混乱しつつ

ある。現代のような情報化社会において、人間の性を快楽の面だけからとらえて商品化するような解放された性文化から生徒達の目をそらすことはできない。また、頻繁に発生する性被害誘拐等の被害防止には万全の対策と、その指導にあたる教師・保護者の心労はひとしおである。

ところで、本来「性」というものは、人

間性にもとづくものであり各自の人間構造の重要な要素となるものであり、相手を大切に作る人間的愛と結びついた方向で考えていかなければならないと思う。だから単に心身の発達や変化についての知識を与えるのみでなく、性教育は、性にかかわる問題解決のみをめあてとする対症療法的なものでなく成長の過程において「人間の生き方」「人間らしい心」つまり人間尊重の精神に基づく男女の特性や役割の理解をはじめ、社会に適応していく能力や性に対する正しい態度の育成をめざし、自他を大切にする人間教育として教育上欠くべからざるものである。

2. 性意識に関する調査結果から

(1) 性意識と性的発育の意識について

佐賀・福岡両県の中学・高校の調査結果から見ると、生徒のほとんどが小学校までに何らかの方法で、すでに自分は男であること、女であることに気づいている。すなわち、まだ生殖腺も性ホルモンも活動を開始していない時期からすでに性を意識しているのであるから、性教育の第一歩は、この時期から開始しなければならない。このことから従来のような初潮教育からというのは、大いに考えなおすべきであろう。ここで両親などによる父母の役割・男女の存在などについての家庭教育が必要となってくる。

(2) 異性との交際について

異性の友人をもっている40.5%、中学生で20.3%で、そのうち家庭の了解をうけた交際は $\frac{1}{3}$ にすぎない。また、家

庭指導については何も話しあっていないというのが過半数。また、交際の場合が他校生や社会人にまで及んできていることから、学校と家庭との連携をとり、男女交際などを話しあう必要がある。そして、男女による性についての考え方の相違性衝動の差異について指導し、客観的な立場に立って異性観を養う方向へすすめていかなければならない。

(3) 性知識の実態について

生徒が今求めている知識としては、男女交際のマナー、異性の心理が知りたいというのが圧倒的に多い。これはマスコミなどによる性知識や性刺激を大きくうけながらも、心理的なものを望んでいるのがわかる。よって、性教育のあり方は、各学校で実態も違うのでよく検討し、日常生活を通して交際の仕方などを指導していかなければならない。

(4) 性に対する見解について

除々にではあるが、解放的な方向に進みつつある。

(5) 性交のモラルについて

性交のモラルについては、「お互いの愛情の結びつきだから」と答えたものが半数近くある。このように単なる愛情至上主義は、青年層に広く支持されてきているが、男女が一つの単位として立派に社会生活をしていくためには、やはりその他にも配慮すべき必要条件があるべきではなかろうか。

福岡県の実態調査で「男女交際の程度はどの程度までよいか」の答えとしてキ

ッスと答えた者が32.5%で圧倒的に多く、性交と答えた者が第3位で14.2%である。また、「1対1の交際をしてい

るか」の答えとして、しているが、男18.1%、女27.6%である。

(6) 熊本県〇〇学校の性意識調査

(㌦) 性をどう感じるか

大切なもの	いやらしいもの	たのしいもの	そ の 他	
9 1.9	2.3	4.9		1 年
8 7.8	0.4	6.6	2.6	2 年
7 2.1	1.6	8.4	1 7.1	3 年

(㌧) 婚前交渉をどう思うか(キス)

両方が合意であればよい	結婚後でなければならぬ	結婚が前提であればよい	そ の 他	
8 1.5	3.6	1 1.8		1 年
8 8.6	3.9	4.8		2 年
7 7.9	1.1	1.6	1 9.4	3 年

(㌨) 婚前交渉をどう思うか(セックス)

両方が合意であればよい	結婚後でなければならぬ	結婚が前提であればよい	そ の 他	
3 7.1	2 7.6	3 5.8		1 年
4 2.8	1 7.0	3 5.8		2 年
6 8.4	7.4	2.6	2 1.0	3 年

(㌩) 結婚するとき異性に対する条件

健康で性病や遺伝病をもたない人	異性交渉をもたなかった人	愛することがすべてで他に関係がない	そ の 他 (その時点でわかる)	
6 5.5	1 2.2	2 0.8	1.4	1 年
7 3.8	1 2.2	1 5.3		2 年
5 0.5	1 0.0	2 0.2	3.2(無記入)	3 年

○ 「性は大切なもの」が大半を占めていますが、婚前交渉は「両方が合意であればよい」が多いということは矛盾していませんか。

○ 男の子の性欲はバグゲン、あっという間に興奮してパッと女の子の体に接触したがる。こういう瞬間湯かし器みたいな男がいるから「男はみんなオオカミ」といわれてしまう。性欲の激しさに負けるな幼き大人たち。

3. ま と め

熊本市学校保健会では中学校は、昭和56

年度、保健主事部会長の城南中学校の北村先生が推進委員会を設けられて、各学校保健主事の先生方を中心に取組まれ、県学校保健研究協議大会に北村先生が御発表され、本年度は出水中学校の有田泰男先生が御発表されました。地道ではあるが、各学校の実態の上に立って一步一步前進しているところである。保護者の積極的な研修と学校への協力をお願いする。

テーマ「母親の悩み」

東野中学校PTA 安 田 京 子

1. 性教育の入口で戸惑う母親

現代社会はマスコミ等の影響でワイセツ化が進んでいるが、わが国のこれまでの性に対する民族性もあり、母親は性について口に出すことすらためらっている。家庭では教えるべきか否かではなく、何を教えるべきかならないのか、どのように教えるべきかを考える時ではないだろうか。

2. 母親の悩み

1) 性のしくみについての娘の質問

長女が四・五才の頃、弟をみて「どうして私にはオチンチンがないの」と尋ねられ困った。それからは子供にわかる程度に話してきたが、今度は又どんな事を尋ねられるのかと思い、本を読んだり、PTA等の学習会に参加するようになった。

2) PTA研修会でのある母親の発言

三十半ばの母親が、ある夜、中一の息子に「僕はセックスして生まれたんね」「お父さんお母さんは汚なか、顔も見たくないか」と言われショックを受けた。いろいろ話をしたら「僕は聖なる結婚をしたい」と言う。父親は、

3) 母親たちの悩みと対応

○ マスターベーションの意味を尋ねられ困った。

○ 「生理」のことを尋ねられ一応は話したがどの程度まで話してやればよいかわからなかった。

○ ポルノ雑誌を息子の机の中から見つけた。こういう時の親の対処の仕方は。

○ 中二の娘も含め家族四人で今も一緒に風呂に入り、何でもオープンに話し

合っている。

- 動物を飼っているので成長につれ、その時々に応じ説明。
- テレビの番組を親子一緒に見た時など気軽に説明。
- 小さい時から性（体のしくみ）の本を与え話もオープンにしている。
- 成長にそって、子育ての中で自然にいのちの大切さと共に性教育をしてきた。

3. 性教育の必要性

性教育は人間の基本的なしつけであるから、当然教育が必要。

4. 三つの提言

1) 性教育は家庭教育の一環としてとらえ、親はP T A活動などの社会教育を通じ正しい理解をもつことと共に、行政でもぜひ学ぶ場を設けてほしい。

2) 学校教育における指導の徹底

児童・生徒の発達段階に応じた小学校からの教科に組み込んだ一貫教育が必要。

(3) 社会環境の浄化

5. お わ り に

性教育の基本は心のふれあいこそ最も必要なことではないか。親と子の絆、夫婦の愛、男女のいたわり、人と人との理解こそがすべてを解決するカギである事を確信する。

学校 歯科医 推薦

新 設 校

熊本県立熊本北高等学校	杉 野 泰 彦 先生
竜田引削小学校	村 上 雄 二 先生
田迎南小学校	村 上 辰 郎 先生
出水南中学校	古 賀 明 先生

熊本幼稚園が五福幼稚園と合併、内容は熊本幼稚園が河川敷にかかる為移転という事で数年来検討されて来た事なのですが、代替地のめどがつかず、合併という形で統合されたものです。熊本幼稚園が無くなったという事で学校歯科医（園医）であった五島保則先生には本当に長い間熊本幼稚園の為に御世話いただきありがとうございました。又五福幼稚園の園歯科医永田博久先生には園児も少し増加すると思いますが今後とも宜しくお願いします。

学校歯科委員会

HBウイルス(B型肝炎)の感染予防

口腔衛生委員会委員長 岡田知久
青木道育

熊本市医療専門団体連合会場で臨床検査技士会よりB型肝炎が医療従事者に多く発現しているとの発表があり、私達口腔衛生委員会に於いても検討した結果とりあえず要点だけでも以下の通り報告申し上げます。

HBウイルスの病原性病態等については略し、HBウイルス感染予防について関連ある事項を記す。

感染経路—経口 非経口

感染媒体—血液(便尿、排泄物については、はっきりしないが弱い)

潜伏期—4週～6ヶ月

感受性ある動物—チンパンジーのみ

HBウイルスの抗原はHBs HBe HBeの3種があるが感染力の強いのはHBs 抗原とされているHBeの感染は垂直感染(母子)の原因となる。

HBウイルスは他のウイルスに比べて熱に対して強い→92℃までは耐え95℃～96℃以上の温度で抗原性を失うので加熱滅菌も中途

半端ではいけない。

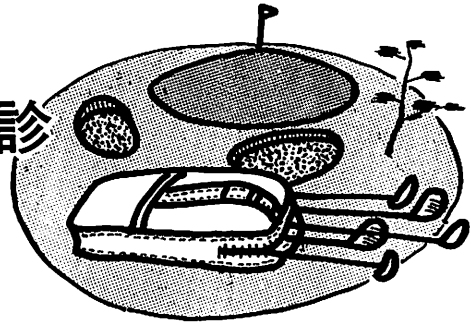
HBウイルスの消毒に関しては基本的に次のようなことが考えられる。患者の血液又は分泌物で汚染された物についての処理が重要であるが血液に関して特に注意すれば他の分泌物は血液ほど恐れることはない。

- 1.焼却 焼却できるものは全て焼却する(この場合焼却炉まで運ぶ途中で汚物の飛散がないよう注意せねばならない。ビニール袋)
- 2.加熱 焼却出来ないもの再生して使用したいものは加熱滅菌する。(100℃ 30分湿熱又はオートクレーブの常法による)
- 3.薬物消毒 焼却も加熱もできないものは、薬物消毒を行う。

次の表はHBウイルス消毒に効果があるとされる薬剤の化学的物質である。個々の薬剤についての選択及び使用法は別表を参照されたい。

消毒剤の種類	HBウイルスに対する評価	におい	繊維 腐蝕性	金属 腐蝕性	蛋白の 凝固作用	皮膚・粘膜の 毒性 (アレルギーなど)
ステリハイド(グルタール)	◎	特異臭	○	○	+++	++
次亜塩素酸(ミルトン) ナトリウム(ビューラックス)	◎	塩素系の刺激臭が強度	×	×	+	++
ホルマリン	◎	刺激臭	○	×	++	++
エチレンオキシド ガス(EOG)	◎	なし	○	○		+
その他の消毒剤						
イルガサンDP300(グリンス)	○	なし	○	○	—	—
アルコール	△	特異臭	○	○	—	±
逆性石けん(ハイアミン、オマパン)	×	なし	○	×	+	—
クロルヘキシジン(マスキ、ヒビテン)	×	なし	○	×	—	—

本日休診



私と磯釣り

関 剛 一

私が釣りに興味を持ったのは何時の事だろう。たぶんそれは小学校低学年からではなかろうか？よく親父に連れられてまだ暗い朝から自転車の2人乗りで川釣りに出かけたのを覚えている。又「明日は釣りに行くばい」の声で前日は眠れなかったのも覚えている。何故か明日楽しい事が待ち受けていると思うと前日は興奮して眠れぬものであった。小学校5・6年生ともなれば近所の同級生と日曜には釣り行きが始まった。何せその時代は交通の便が今の様にはなく自家用車を持っている人が珍しい時代でもあった。終戦のまださめやらぬ時に家庭で趣味を持つ等の余裕もなかったのだろう。でもその時代の中で我々はすばらしい遊びを考え身体につけて来たのである。

私が本格的に海釣り（磯釣り）を始めたのは12・3年程前になろうか、近所の八百屋の主人に海釣りの楽しさを教えてもらい誘われたのである。勿論何の道具もない、ただ竿とリールといくらかの小道具、それにどうしたわけかクーラーだけは大きいのを手に入れ

た。たぶん夢が大きかったのだろう。

当時の天草はまだ有料道路であり本渡まではどうにか舗装されていたがそれから先が大変で、天草下島の崎津まで市内から5時間もかかった有様であり、車は腹をこすり、途中何度かタイヤが泥にめり込んだりしたものである。

8月の崎津での釣りが私の忘れられぬ釣りの初めである。それはまだ日の登らぬ暗い内に崎津にやっと到着したのであるがそこにはもう15・6人程暗い中釣りをしていたのには驚いた。「こぎゃん暗らかつに何の釣ればするごつ」と内心思いつつ八百屋の主人の手ほどきで仕掛けを作る。最初は投げ釣りが無難との事で何とか仕掛けが出来た。さて「エサ」を付ける時になりあまりにも大きな「まむし」というエサに手をかまれて驚いた。こんなエサをつけて魚は食うのだろうかと思いつつ第一投に胸をはずませる。思いっきり投げた。しかし暗い海のどのあたりに落ちたのか見当もつかない、確かに鉛が海水に落ちた音だけは聞えた。

10分か15分そこら置き竿にしていると空が薄す明く海面の黒が灰色にそして青色になって来る。何とすばらしい海の夜明けだろうと思いつつ自分の竿を見ると何故か竿先が少し動いている様に見える。まさかそれに魚が掛っていようとは夢にも思わぬまま竿を上げてリールを巻こうとするとこれがとても引くのである。それからガムシャラにリールを巻く、薄暗い海面で魚がはねたのが見えた。もう胸が張り裂けんばかりの鼓動が自分でも解かる。やっとの事で岸まで寄って来た所を「たも」ですくってもらいその雄姿を見てまた驚いた。1.36kgの立派なチヌであった。この海にこんな立派な姿をした魚がいるのか。囲りには人垣が出来る。

「もうあなたは帰ってよかばいた。こぎゃんとの一匹でも釣ったならもうよかばいた」魚をクーラーに入れる時はさすがに手が震えていたのを今でも思い出される。これが私の

海釣りでの第一投とは何といい表わしたらいいのだろう。その間、時間的にはずい分と長くスローモーで今でも目に浮かぶのである。その日その後何度投げても真っすぐ飛ばずに途中で止めクーラーを開けてはにやにやとしていたのである。

それからが私の日曜毎の釣り行きが始まったのである。魚を釣るには先づ魚の習性を知らねばならぬと思い本を買ひあさりあらゆる魚の習性を勉強する。仲々知らない世界は面白い。魚によって習性は必ず違うのである。魚の居る場所エサを食う姿勢、食い方、当然釣り方、仕掛けエサの種類、エサの付け方も、違って来る。

数年前、鹿児島島の佐田岬に釣り行きした時の事である。仲間と数人で夜明けから少しづつ「まきエ」をしナジナを寄せ、浮かせたのであるが同じ1mも離れていない所であっても釣れるのは私のばかり入れ食いである。途



中で止めて仲間の釣りを見物しているが1人だけ釣れるとよけいに気があせるのか仕掛を注意するも仲々と釣れぬものである。それではと「〇〇さん今逃がしたつば釣ってやるばいた」と仕掛を入れる、とやはり自分には即座に掛けて来るのである。

道具も又魚に合せなければならない。魚には痛覚がないので海水での魚の逃げようとする力は想像する以上のものである。口が裂けても必死に逃げようとする。又底にもぐり岩にウロコを立てて張り付きようもしたら糸が切れるまで抵抗する。

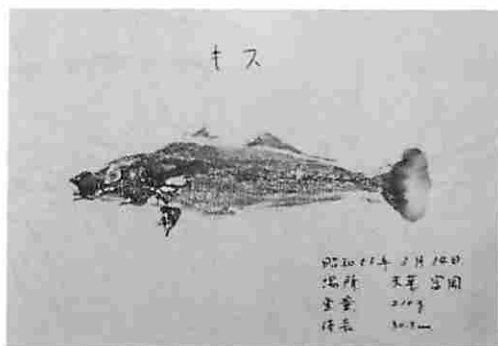
ある晩秋の天草小ヶ瀬でヒラス(ヒラマサ)をねらった時の事である。各磯には人・人・人と鈴なりの状態であった。朝明けと同時に釣り人の竿が立つのであるが、突然各磯で「パン・パン」と音がする、見ると竿は途中からあるいは根元から折れているのである。おそらくヒラスの引きの強さを知らなかったのであろう。

魚は海で何時でも釣れる訳ではない、潮と魚の動きとは密接な関係がある、とはいっても私には日曜しか釣行出来ないので悪い潮と解かっているにも兎角行ってみようと仲間を誘うのである。



海が好きで海に魅せられて、海の優しさ、海の怖わさを知った時に仲々と釣り行きが出来ない今日この頃となりました。前夜から磯の上で眠り朝焼けを向える光景はすべての疲れを掃き消すものですばらしい夜明けが磯の上で始まります。誰かがこう言いました。

「先生私のヨットで海に出ましょう、エンジン音も聞えないし静かですばらしいですよ」と。私は瀬渡し舟、1本釣り舟のあの重油の臭い、エンジンのバリバリという音、舟の腹綿のにえくりかえる様な震動が好きでそれがあって海に来たなと感ずるのであり、おそら



くヨットの静けさでは物足りなく思う事だろう。又私が今まで世話になった舟頭が気のいい人ばかりで、海が荒れて舟の出せぬ時等は朝食を共にし何時間も瀬の底の状態、潮の流れ、ポイント、仕掛け等、釣り談義が始まるのである。

私はカメラを持って一度も釣行した事がないので海での写真がないのが今になり残念であるがいざ釣りに行く時は何しろ一歩間違えると死のある荒海にカメラ持参等思いもよらなかった。必要最少限に道具をまとめ、必ず救命道衣、磯たび、救命ロープを持参して行くのであるがそれでも、もうだめかと荒海の中で死を覚悟した事もあり、道具を全部波にさらわれ、ロープで岩に身体をしばって舟を待っていた事もありました。「熊磯クラブ」という釣りクラブを作り会長になっていたのであるがやはり釣りでの事故が一番心配であった。磯釣りには常に死が直面していると言っても過言ではなく、母なる海は静かであるが一度荒れると磯の上で恐怖におののくともない大きなうねりが磯を洗うのである。寝ずの



釣行に疲れ、帰りの車の運転の眠い事。何度も中央線をはみ出して対向者の音で目が覚める事もありよく無事に帰れたものだと思う。今では磯釣りは怖いと思う。行きたくてむずむずするのだが舟から磯に跳ぶ事も舟に跳び乗る事も出来ないかもしれない。

夜、月をながめてしていると「あー今日は大潮たい、今頃あの瀬ではチヌの釣れるばい、クロの釣れるばい、石鯛のエサ集めに苦労したなー」と思うばかり。それでもたまには子供（小四）と防波堤の小物釣り位には出かける。やはり海の波の音、海の色、嗅いを身体に感じて帰るのである。

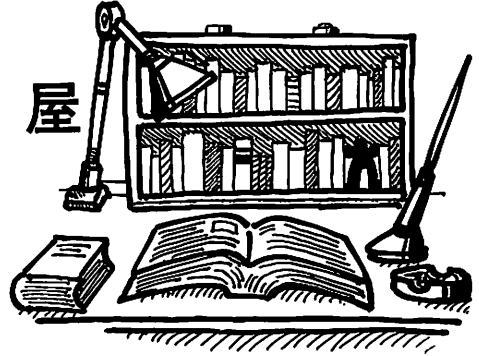
ある年の私の釣り記録を紹介します。



S51年釣り記録

月 日	場 所	釣 果
1月2日	牛深、戸島	クロ、400～500g多数
3日	” カモイ瀬	ブダイ 800g・1kg、クロ 700g
11日	” 山ノ浦	クロ 200～300g多数
18日	” 地磯	ガラカブ 2尾
3月7日	牛深、ガン瀬	クロ 700・750、ウマズラ
14日	軍ヶ浦、大瀬	ガラカブ 1尾、ワカメ
20日	鹿児島、佐田	クロ 1kg・1K 100g
28日	牛深、カモイ瀬	クロ 700～800g 4尾
4月25日	大矢野、串	メゴチ 2尾
5月4日	大江、小ヶ瀬	イシダイ 0
16日	” ”	” 0、道具失
6月6日	竜ヶ岳	真ダイ 300g、キス多数
20日	大矢野、串	チヌ 300～600g 7尾
7月25日	三角	ヒイカゴ
8月8日	高浜	夜釣り、0、タバメ釣り
14日	大矢野、串	チヌ 300～700g 4尾、コダイ
22日	” ”	チヌ 700g 1尾、コダイ 2尾
28日	” 阿村	チヌ 1尾、夜釣り
10月3日	崎津、黒瀬	ヤノウオ 1kg、ブダイ、サンノジ
8日	大江、バクチ瀬	ヒラス、ヤノウオ 1尾
17日	小ヶ瀬、モト瀬	ヒラス 2尾、イシガキダイ
11月21日	大ヶ瀬、コツカケ	イシダイ 0
28日	” ウマン瀬	” 0

勉強部屋



浜坂 浩

この様な下顎小白歯冠をかぶせていませんか？咬耗やノーローで咬合が下ったり。下顎が舌側に上顎が頬側に傾斜して咬耗してしまっ、どうしても1図のような冠になってしまい。咬合が安定しないしかっこうも悪い。前装冠の場合前装部がほとんどみえない。と言うことになります。

2図の様に上顎模型をけづり技工装作を行ない、けづった部分はマジックインキ等でマークしておき、装着の際忘れないようにしま

す。そして口腔内で試適の状態に対合歯の図2の点線の部分を模型を参考にしてけづります。

これで力のバランスも審美的にも良好なクラウンが出来る事になります。けづった咬合面は良く研磨してサホライドを塗布しておけば知覚過敏も起らないし、又力のバランスの不調和で知覚過敏を起す事もある位ですので思いきってけづる事をお勧めします。

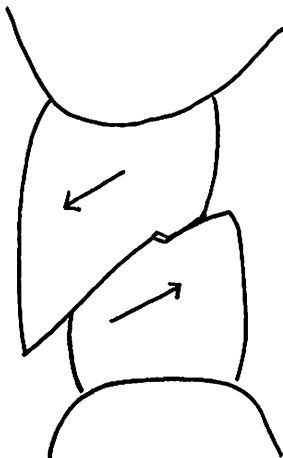


図 1

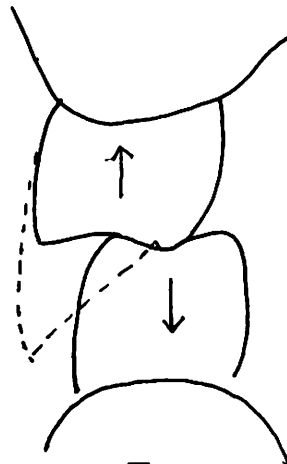


図 2

『西日本デンタル3Mリサーチグループ の研究発表会を聞いて』

元 島 博 信

3Mは発足し12年目を迎え、地道な歩み
発展とともに、中央でも名の通ったスター
グループとして認められるようになった。1
月29(土)、30日(日)の2日間、会員

の研究発表会が大博多ビル大ホールで行われ、
九州山口から17名の先生方より日頃の研究
成果の披露があった。

- | | | |
|---|------|--------|
| ① シルダー根充法の応用 | 柳川市 | 相浦 洋治 |
| ② 私の日常行っている根管治療 | 福岡市 | 粉 昭三 |
| ③ 歯内療法から最終補綴に至る過程について | 北九州市 | 下川 公一 |
| ④ インプラントを志して | 大分市 | 阿部 成善 |
| ⑤ 4-META Resin 応用による Adhesion Bridge の臨床例 | 山口県 | 梶山 健二 |
| ⑥ 臼歯部を中心に総義歯を考える | 福岡市 | 中島 秀男 |
| ⑦ コンプリート デンチャーをめざして | 福岡県 | ・吉成 克人 |
| ⑧ 歯利用接着レジンを用いた症例 | 鹿児島市 | 野添 宣昭 |
| ⑨ 金属焼付ポーセレンの反省と再考察 | 福岡市 | ・井川宗太郎 |
| ⑩ 歯科臨床の場において | 福岡市 | 長畑 栄一 |
| ⑪ あるフルマウスの症例をめぐる | 飯塚市 | 田中 敬康 |
| ⑫ プラークコントロールについて | 福岡市 | ・中村 典子 |
| ⑬ 当院が行う Sugar-Control の実際 | 福岡市 | ・登古 満江 |
| ⑭ 私の予防歯科へのアプローチ | 福岡県 | 松延 彰友 |
| ⑮ 歯周治療(特に初期治療) | 福岡市 | 西田 猛 |
| ⑯ 矯正診療で考える事、考えさせられる事 | 福岡市 | 清水 義之 |
| ⑰ 当院で行なっている各種顎変形症に対する外科的矯正術について | 熊本市 | 伊東 隆利 |

(・印は衛生士・技工士)

今回は4-METAResin に関する発表が
加わり、先生方も講演を熱心に聞いておられ
る姿に、この材質に対する関心の高さがうか

がわれる。この材質はまだ臨床的歴史は浅く、
インプラントが5～8年の良い症例の経過報
告がなされても仲々認知を受けるのに時間が

かかっているのに比べたら、生体外術式にせよ、2～3年の経過観察でどんどん発表がなされ、臨床家の間にも速いスピードで広まりつつある。このことは久し振りの歯科界への朗報としてその期待の高さを示している。今度よりよい材質の改良、窩洞形成法の確立、操作法や価格の改善などがなされたら、合着から接着へ歯科に新しい波がおこるような気がする。

インプラントの症例報告も歯槽骨のしっかりした発表も多くなり、経過観察もだんだん長くなっている。インプラントを行っている先生の数も、これからやろうと興味関心を示す先生の数も相当多くなり、各地で研究会の発足がなされている。適応症さえ厳密に選べば、阿部先生の発表を聞いていると、これから盛んになって、歯科の一分科をしめる日が来るのではないかと感じた。

エンドは3人の先生の発表があったが、それぞれ年代の違い、性格の違いが術式に表われ、そしてそれぞれ成功させておられるのには興味した。大先輩の^{へぎ}粉先生は『歯科医術というのは自分で試行錯誤しながら到達したやり方が一番すばらしい』や、『根^{へぎ}は根性』という精神論をご披露された。

相浦先生のシルダー法：Warm Gutta Pet cha テクニックの発表があった。

シルダー法は根^{へぎ}、アピカルシート形成は他の方法と同じで、拡大後マスターポイントをヒートキャリアで温め、上から下の方へだんだん Vertical に圧を加える方法である。従ってこの方法は over filling が結果

としてはあり得るが根尖孔が3次元的にびちっと封閉されておれば over filling でもかまわない。しかし extention filling 型のポイントをつき出した over は悪い。又非感染根管は 1mm under を目標として根充をしているということであった。

下川先生は徹底したイニシャルプレパレーションから始まり、完璧をめざした治療、そして最終補綴までの全過程を通じての反省と考察、これからの新しい歯科時代を自ら経験するんだという決意、ファイト、迫力、若さあふれる発表であった。

熊本の伊東先生は外科矯での研究発表は症例も多く誰もが認めるすばらしい報告であった。多くの質問も出てそれに丁寧に答えられていたのが印象的であった。

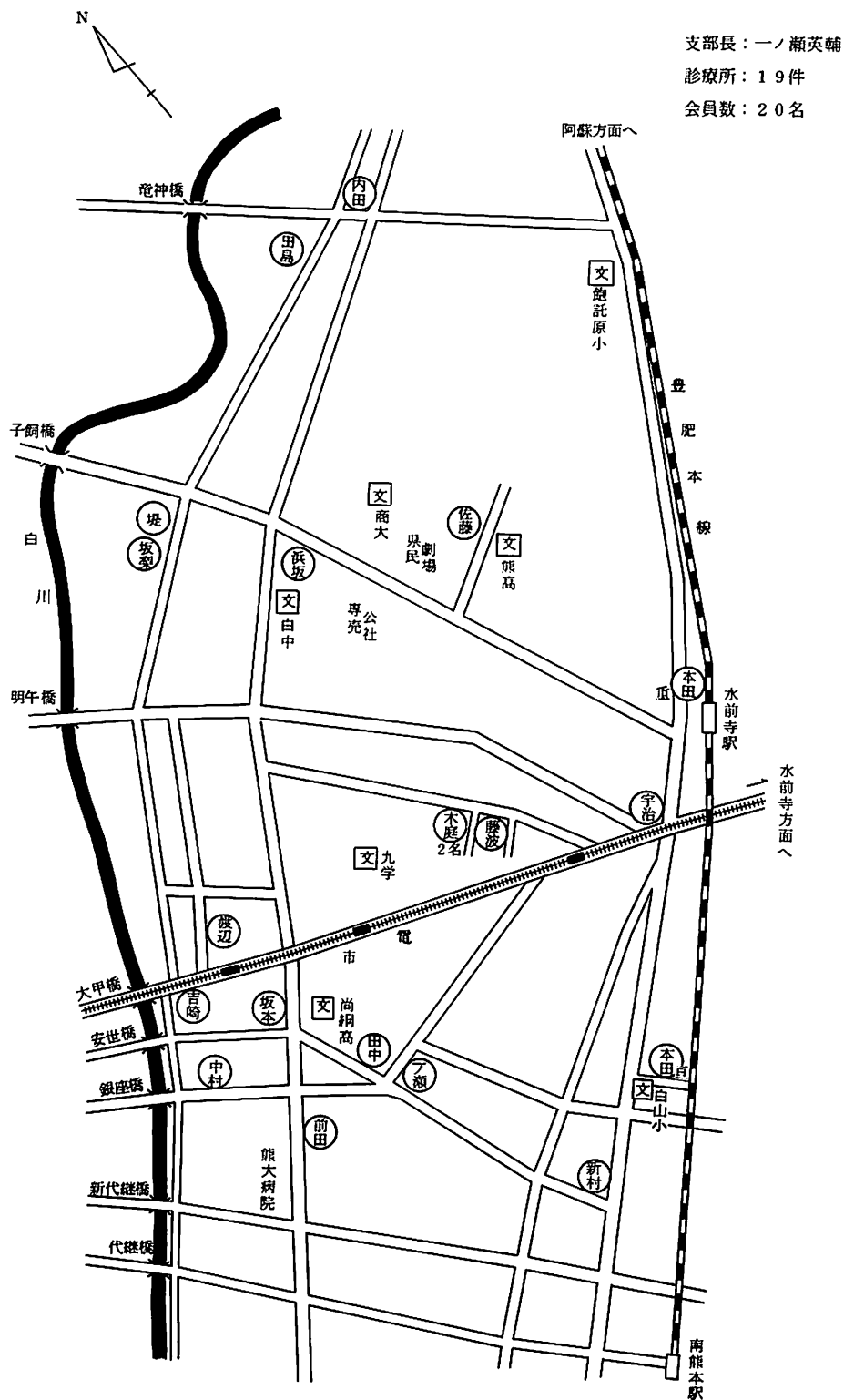
新しく衛生士2名、技工士2名の発表があったが、こういった機会にパラデンタルスタッフの悩みや希望も聞けて良い企画だと思った。

最後に3Mのリーダー豊永美津栄先生（飯塚市）の総評があったが、さすがに厳しく、成功例にせよ、失敗例にせよ、その症例に診断、方針の立て方から反省考察といったものがなければ、きびしい批評を加えられ、演者の胆を冷やさせた。ただやったという発表は評価が低いものだった。

又診療中の術者の態度にも言及され、患者さんとの対話を重視し、治療や指導の成功はその術者の人間性が患者さんの心をいかに引きつけるかにかかっていることを強調された。

（3M地区幹事 元島博信記）

東部 I 会員配置図



58年度新樹会第一回例会

(新樹会公報委員記)

昭和58年3月17日(木)、スペースファイブ(借事務所)に於て、午後7時より、10時迄第1回、新樹会例会が行なわれました。

午後7時よりなごやかな、ふんい気の会食の後、7時30分より、熊本県社保担当理事、上田忠先生、及び、同委員長、甲斐利博先生を講師として、お招きし、今年2月より改正になった、老人医療に関する説明と、2月に

行なわれた、厚生省指導のがいきょう、説明報告が行なわれました。その後、社保に関する質疑応答、新入会員の入会報告(16名)、今後の第2回例会、第3回例回の予定報告があり、午後10時閉会となりました。

内容が、会員相互の関心の深さを示す、社会保険に関するものであるもので、出席数も100名を越す参加者がありました。大せいきょうの内に第1回例会が行なわれました。



同窓会だより

添 島 正 和

去る2月5日(土曜)午後2時から午後4時半迄ニュースカイホテル6Fの翠松の間に於て、東京歯科大学同窓会熊本県支部総会が開催され、東京歯科大学補綴学教授である溝上隆男先生をお招きし、「無歯顎の印象採得にいかにとりくむか」という演題で講演会が行なわれました。

当日は土曜日の午後にもかかわらず、私達G・Pの悩みの種である総義歯の印象についての講演のために遠くは長崎、宮崎の東京歯科大学同窓の先生方をはじめ、県内の同窓並

びに会員の先生方約100名の出席のもと盛況に行われました。

尚、大関英明先生に座長を務めていただきました。講演の要旨としては印象材は流れ(フロー)でありどんな印象材を使用すれば良いという事ではなく、丁度良いフローの印象材の性質に精通し、印象を採得する事。いかなる印象をとっても義歯調整はさけられないので義歯を装着した日からが総義歯の始まりであるという言葉が印象的でした。



会 務 報 告 1/19~2/23

月	日	行	事
1	20	西部支部会（船場花屋）	
		学術委員会	
	21	支部長会（ふぐの八丁）	
	”	中央支部会（田吾作）	
	22	南部支部会（とらや）	
	24	医療管理委員会	
	25	広報委員会	
		社保委員会	
	26	厚生委員会	
	28	東部2支部会（とらや）	
	29	東・西税務署申告説明会	
2	1	医療管理（小）委員会	
	1	川尻支部会	
	5	懇親パーティー（ニュースカイホテル）	
	10	学術委員会	
	14	医療管理委員会	
	17	厚生委員会	
	19	医療管理委員会	
	⑳	学術講演会	
	22	社保委員会	
	23	理 事 会	

会 務 報 告 2/24~3/23

月	日	行 事
3	7	医療管理委員会
	8	監 査
	10	口腔衛生委員会
	11	代議員会
	14	医療管理委員会
		広報委員会
	16	厚生委員会
	17	学校歯科委員会
	23	総 会
		理 事 会

編集後記

慣れないままに編集をして1年が過ぎました。会員の皆様によりよい記事、内容のある充実した記事、興味ある記事をお届けすべく編集してまいりましたが今後共皆様の御協力の程御願ひ致しますと共にバインダーを追送しますので会誌保存を御願ひ致します。

広報委員会

熊本市歯科医師会会誌

第 4 3 号

発行日 昭和58年 3月20日発行

発行所 熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL(43)6669

発行
責任者

川 崎 正 士

印刷所

コロニー印刷

熊本市二本木3丁目12-37

TEL(53)1291